



センター長あいさつ(藤数庸一)
 唐突ですが、四十歳代後半で病を患って以来、定期通院は欠かせず、五十歳代に入って、つくづく健康の大切さを実感しています。
 先日、今年一番の寒波が来る直前定期検診に行ってきました。検査した値が昨年の今頃から比べれば上昇、一昨年比では、さらに上昇。数値が上がらないようにしていくのは、なかなか難しいようです。
 しかし、体感としては、一昨年よりも昨年、昨年よりも今年と、体力は戻ってきているように思っているのですが…。睡眠時間も、以前に比べるとできるだけ多くとるようにになりました。寝ると、体のむくみもひき、倦怠感も少ないです。食事については、身体の調子に配慮した内容と、食べる量も気を付けています。散歩などの適度の運動も心がけています。
 今年で私は53歳になります。身体が資本だと思っております。あと10年、20年、働ける体力と健康を保ちたいと思いつつ、牧師として定年がないことから、いつまで働くのか、どう働くのか、いや引き際も大事だなどと考えながら…。それもこれも「健康が保たれてこそこのことだぞ」と自分を戒めています。
 今年一番の寒波、皆さん、いかがお過ごしですか？

“のこのこ” と “白浜レスキューネットワーク” は途切れない支援をめざして



「くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ」と、センターの母体である「特定非営利活動法人白浜レスキューネットワーク」では、各世代へのサポートが途切れないように、さまざまな事業を展開しています。乳幼児からお年寄りまで、人命救済・生活自立支援・児童家庭支援・ボランティア参加に関する支援などを行っています。今回は、世代ごとに「このこ」や「レスキュー」等の取組を紹介します。

児童家庭支援センターの役割の一つとして、まず保護者さんへの、妊娠・出産・育児についての相談について、ライン・メール・電話・来所・訪問にて対応しています。

乳幼児を対象とした事業として「このこ広場」を開催しています。内容は、「親子広場」「親子リトミック」「このこ食堂」があります。詳しくは本号3頁以降をご覧ください。また、本年3月より新たに、「のびのびリトミック」を開始します。詳しい説明は2頁をご覧ください。こちらから市町村に出向いての取組として、

乳幼児健診に顔を出させてもらって、「このこ」の事業等を紹介させてもらっています。

小中高生向けの「このこ」の支援としては、第一に相談活動があります。これも、ライン・メール・電話・来所・訪問にて対応しており、お子さん本人や保護者、家族、学校の先生からの相談を受けています。相談の中で、お子さんが学校に行っていないような場合に学習支援を実施することもあります。

「レスキュー」では、本部を置く白浜プテスト教会で、学童保育事業「放課後クラブコペル君」、夏休みには、コペル君サマースペシャルとして昼食提供付きで児童を終日受け入れています。その延長に「白浜シークキャンプ」と銘打つ二泊三日の宿泊キャンプを実施しています。

高校段階になると、島根県にある永島学園明誠高校の広域通信課程の学校生活拠点「和歌山白浜SHIP(シップ)」(藤数庸一が理事長の学校法人めぐみ学園)があり、

月曜から金曜まで生徒は登校して授業を受けています。教室は、「このこの相談室の隣」にあり、心理や福祉、教育の専門職スタッフに相談しやすい環境にあります。

乳幼児から高校生までの「このこの支援として、さらに付け加えれば、児童相談所や市町村、児童養護に関する各団体、学校等の連携協働をすすめる、ケース会議の参加や、支援に関わるチームのメンバーとしても働かせてもらっています。

成人段階の「レスキュー」の活動としては、「白浜いのちの電話」、レスキュー滞在者の生活の場の提供と、生活自立支援として弁当と惣菜の店「まちなかキッチン」や農産物生産・保養施設の管理等を行っています。

また、困っている家庭に、フードバンクや宅配無償弁当等の支援も行っています。

「このこ」と「白浜レスキューネットワーク」は、さまざまな関係機関とつながりながら、これからも途切れない支援をめざしていきます。

年齢・世代に応じた「サポート」を展開しています



通信

のこのこ
くまのっ子 児童家庭支援センター



令和7年2月号 (第11号) (通算21号)

運営者 特定非営利活動法人白浜レスキューネットワーク



3月より、2カ月に1度、新たな遊びの日『のびのびリトミック』をもうけることとなりました
お申し込みは、本号5ページの「3月の“このこ広場のご案内”」からお願いします

『のびのびリトミック』

**対象は? **定員3組までです

ちょっとうちの子心配だな…、誰に相談したら…、そんなお悩みをお持ちの保護者さんや、たくさんのお友達がいる場所が苦手な子どもさんが、音楽や遊びを通しゆったりと楽しめる場として利用していただきたいと思います。

**どういった場所? **

どこかで思い切り遊ばせてあげたいけど、行くと危なっかしいことばかりして…とか、おともだちとのトラブルが…、すぐに物を投げたて…など元気すぎるゆえの悩みや、大勢の人がいるところには入れなくて…お父さんやお母さんから全く離れられなくて…と不安がいっぱいのお子さんなど、遊ばせる場所に困っている保護者の方に少人数で安心して利用していただける場所にしたいと思います。



**何をやるの? **

・リトミック

歌をうたったり、楽器を鳴らして遊んだり、リズムに合わせて体を動かしたりして楽しめます。できなくても大丈夫!興味のある部分だけ参加したり、周りの様子を見たり、音を聞いているだけでもいいんです。体を使った遊びもします。ボールを投げたり、ピョンピョン跳んだり、ゴロゴロ転がったり、ストレッチをしたり、親子で体を動かす遊びをしたりします。



・おしゃべりタイム

集まった方たちと、スタッフとで、普段の生活の中での悩みや、困っていること、もちろん楽しいお話も、いろんなことをおしゃべりできる時間をもちたいと思います。

◎リトミックや体を動かすこと、用意されたものに子どもさんが興味を持たなかったり、やりたくないと言ったりしても大丈夫。おうちの方がそういったことを気にせず、ちょっと息抜きできる場を目指しています。

知ろう、考えよう **子どもと学校** その3 「子どもの発達段階とは」 ①



今回は、子どもの発達段階という用語に注目します。文部科学省のとらえ方では、子どもは、乳幼児期(出生~6歳)、学童期(6歳から12歳)、青年前期中期(12歳から18歳)の段階を踏んで成長していくそうです。

【参考】https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/053/shiryo/attach/1282789.htm

子どもの成長過程においては、当然、個人差はあるものの、多くの子どもに共通して見られる発達段階ごとの特徴があるそうです。子どもは発達段階ごとに、視野を広げ、自己探求を深め、志を高めていきます。

ここからは、現代の子どもの成長に関して、まずは、乳幼児期に、重視すべき課題について、学んでいきます。

【乳幼児期】

○ 乳幼児期は、母親や父親など特定の大人との間に、愛着関係を形成する時期です。乳幼児は、愛情に基づく情緒的な絆による安心感や信頼感の中ではなくま

れながら、さらに複数の人とのかかわりを深め、興味・関心の対象を広げ、認知(知識を得る動きのこと)や情緒([持続的な]気持ちの状態のこと)を発達させていきます。また、身体の発達とともに、食事や排泄、衣服の着脱などの自立が可能になるとともに、食事や睡眠などの生活リズムが形成される時期でもあります。

さらに幼児期には、周囲の人や物、自然などの環境とかかわり、全身で感じることにつながる体験を繰り返すことで徐々に、

自らと違う他者の存在やその視点に気づきはじめていきます。いわば、遊びなどによる体験活動を中心に、道徳性(より善く生きようとする力)や社会性(社会の一員として生きる力)の原点を持つことになる時期です。

○ 現在の我が国における乳幼児期の子育ての課題としては、親子関係では、親の子育てへの無関心や放任などの問題から、過保護や甘やかさすぎ、さらには虐待といった、多様な問題が指摘されています。さらには、少子化の影響で、子ども同士の地域での触れ合いが減少している問題も見られます。

○ これらを踏まえて、乳幼児期における子どもの発達において、重視すべき課題としては、以下があげられます。

- ①愛着の形成(人に対する基本的信頼感の獲得)
- ②基本的な生活習慣の形成
- ③道徳性や社会性の芽生えとなる遊びなどを通じた子ども同士の体験活動の充実

*次回は学童期を学びます。

いっしょに学びませんか



～親子で遊びに来ませんか～



あけましておめでとうございます。皆さん健やかに新しい一年を迎えられたことと思います。今年は年始めから良いお天気が続き、寒いながらも過ごしやすいお正月でした。一方で、インフルエンザが猛威を振るっています。どうぞ皆様体調には気をつけてお過ごしください。
今年もゆったりと親子で、子ども同士で、親同士で、職員も交えて、と広場を楽しく利用していただけると嬉しいです。本年もよろしくお祈りします。



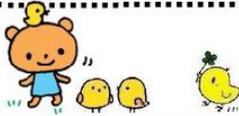
2月の予定

親子ひろば 9:30～11:00
2月10日(月) 自由遊び・紙芝居など

親子リトミック 
2月19日(水) 10:00～10:40頃
(定員) 8組
申し込みが必要です(右のQRコードから)
動きやすい服装でお越しください



このこ食堂 食堂はどの年齢の子どもさんにも利用していただけます
2月17日(月) 11:00～12:00 (定員) 20組
(親子 100円) ※大人一人増えるにつき+100円



開催場所について



日	2/10(月)	2/19(水)	2/17(月)
場所	クオリティソフト(株)東館2F 白浜町中 1700-2クオリティソフト(株)東館(TEL 0739-45-8818)		白浜バプテストキリスト教会 白浜町 3137-9 (TEL 0739-43-8981)
内容	親子ひろば	親子リトミック	このこ食堂 (ひろばはありません)

就学前の乳幼児とその保護者の方、妊婦さんも遊びに来てね。遊びながら、子育ての悩み等お話もできます。教会での開催時(このこ食堂)は、はまゆう病院駐車場をご利用ください。

授乳スペース、おむつ替えスペースあります

17日は月1回の、このこ食堂の日です。食堂利用は予約が必要です。利用される方は2月14日(金)17:00までにご予約下さい。右のQRコード又は、電話にてご予約いただけます。
※NPO 法人白浜レスキューネットワーク子ども食堂事業の一環として、このこ食堂を開催します。



くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ

連絡先 TEL・FAX 0739-45-8818



このこインスタ



このこHP



G mail





ママと子ども(赤ちゃん)のほっとスペース 

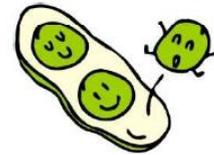
のこのこ

令和7年

2月

子ども(赤ちゃん)食堂

利用料:大人の方のみ 100円



※要予約

開催日 令和7年 2月17日(月)11時~12時ごろ (定員20組)



※食堂のみの開催になります。広場はありません。

開催場所: 白浜バプテストキリスト教会

白浜町 3137-9 **※駐車場は白浜はまゆう病院様の駐車場になります。**

育児についてや離乳食の悩み相談もできます。

みんなで楽しくおしゃべりしながらリフレッシュできる時間を過ごしませんか😊

是非お待ちしております♪

ご予約はこちらから



JIKASENNOKONOKO

のこのこ Instagram

くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ

〒649-2333 和歌山県西牟婁郡白浜町中1700-2 クオリティソフト(株)東館2階

TEL/FAX 0739-45-8818

E-mail:nokonokojikasen@gmail.com





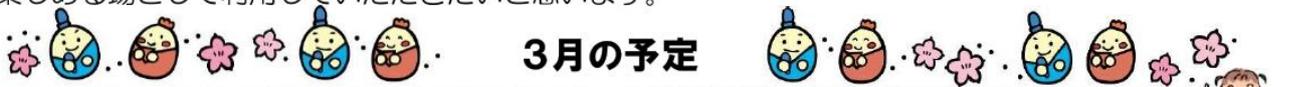
のこのこ広場のご案内

～親子で遊びに来ませんか～

3月

寒暖差のある毎日が続いていますが、皆さま元気に過ごされていますか？

3月より、2カ月に1度、新たな遊びの日『のびのびリトミック』をもうけることとなりました。ちょっとうちの子心配だな…、誰に相談したらいいんだろう…、そんなお悩みをお持ちの保護者さんや、たくさんのお友達がいる場所が苦手な子どもさんが、音楽や遊びを通しゆったりと楽しめる場として利用していただきたいと思います。



3月の予定

親子ひろば 9:30~11:00
 3月10日(月) 自由遊び・紙芝居など
 3月24日(月)

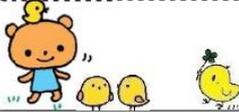
親子リトミック (定員) 8組
 3月19日(水) 10:00~10:40頃
 申し込みが必要です (右のQRコードから)
 動きやすい服装でお越しください



のこのこ食堂
 3月17日(月) 11:00~12:00
 (親子100円) ※大人一人増えるにつき+100円
 (定員) 20組

食堂はどの年齢の子どもさんにも利用していただけます

のびのびリトミック (定員) 3組
 3月6日(木) 10:00~11:00頃
 ♡子どもさんの発達の気になっている保護者さん、大勢のお友達がいる場所が苦手な子どもさんなどが対象です。詳しくはお問い合わせください。

* 開催場所について *



日	3/10(月)・24(月)	3/6(木)	3/19(水)	3/17(月)
場所	クオリティソフト(株)東館2F 白浜町中 1700-2 クオリティソフト(株)東館 (TEL 0739-45-8818)			白浜バプテストキリスト教会 白浜町 3137-9 (TEL 0739-43-8981)
内容	親子ひろば	のびのび リトミック	親子リトミック	のこのこ食堂 (ひろばはありません)

就学前の乳幼児とその保護者の方、妊婦さんも遊びに来てね。遊びながら、子育ての悩み等お話もできます。教会での開催時(のこのこ食堂)は、はまゆう病院駐車場をご利用ください。

授乳スペース、おむつ替えスペースあります

17日は月1回の、のこのこ食堂の日です。食堂利用は予約が必要です。利用される方は3月14日(金)17:00 までにご予約下さい。右のQRコード又は、電話にてご予約いただけます。
 ※NPO 法人白浜レスキューネットワーク子ども食堂事業の一環として、のこのこ食堂を開催します。



のこのこ広場

くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ
連絡先 TEL・FAX 0739-45-8818



このこのインスタ



このこのHP



G mail





ママと子ども(赤ちゃん)のほっとスペース 

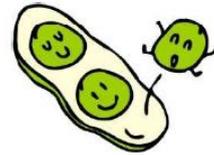
のこのこ

令和7年

3月

子ども(赤ちゃん)食堂

利用料:大人の方のみ 100円



※要予約

開催日 令和7年 3月17日(月)11時~12時ごろ (定員 20組)

開催場所: 白浜バプテストキリスト教会

白浜町 3137-9 **※駐車場は白浜はまゆう病院様の駐車場になります。**

育児についてや離乳食の悩み相談もできます。

みんなで楽しくおしゃべりしながらリフレッシュできる時間を過ごしませんか😊

是非お待ちしております♪



ご予約はこちらから



JIKASENNOKONOKO

のこのこ Instagram

くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ

〒649-2333 和歌山県西牟婁郡白浜町中1700-2 クオリティソフト(株)東館2階

TEL/FAX 0739-45-8818

E-mail:nokonokojikasen@gmail.com

